

■ 阿蘇医療センター 「外来診療体制」

常勤医師：4名 非常勤医師：26名

診療科		月	火	水	木	金
内科	午前	湯本 信也	中本 弘作 <small>(ハき地医療支援機構派遣)</small>	湯本 信也	佐藤 英明 <small>(明生病院)</small>	湯本 信也
	午後	湯本 信也	中本 弘作 <small>(ハき地医療支援機構派遣)</small>	休	休	休
脳神経外科	午前	甲斐 豊	甲斐 豊	曾山 直宏 <small>(菊池中央病院)</small>	甲斐 豊	甲斐 豊
	午後	休	休	休	休	休
循環器内科	午前	永吉 靖央	三角 郁夫 <small>(熊本再春荘病院)</small>	永吉 靖央	田畑 範明 <small>(熊本病院)</small>	永吉 靖央
	午後	休	三角 郁夫 <small>(熊本再春荘病院)</small>	休	田畑 範明 <small>(熊本病院)</small>	休
小児科	午前	橋山 元浩	ロテーション医師(4人) <small>(熊本病院)</small>	橋山 元浩	橋山 元浩	橋山 元浩
	午後	橋山 元浩	ロテーション医師(4人) <small>(熊本病院)</small>	橋山 元浩	橋山 元浩	橋山 元浩

● 阿蘇医療センター その他診療科の診療体制

診療科	診察
神経内科	毎週木曜終日 (三浦正智：熊本病院)
皮膚科	毎週月曜午前 (工藤敦：熊本病院)
整形外科	毎週金曜終日 (湯上正樹：熊本病院)
リハビリテーション科	毎週水曜終日 (大甲 幹：熊本病院)
消化器外科	毎週火曜午後 (近本 亮：熊本病院) 毎週金曜午後 (ロテーション医師：熊本病院)
リウマチ膠原病内科	第2水曜終日 (中村 正：くまもと森都病院)
乳腺内分泌外科	第3水曜午後 (岩瀬弘敬：熊本病院)
検査	毎週火・木曜午前 (湯本信也)

※標榜する診療科のうち、外科・麻酔科は医師不在のため、開院時点では設けておりません。ご了承ください。

■ 波野診療所 「外来診療体制」

常勤医師：1名 非常勤医師：15名

診療科		月	火	水	木	金
内科	午前	ロテーション医師 <small>(高野病院)</small>	ロテーション医師 <small>(高野病院) ※第1週のみ</small>	休	休	ロテーション医師 <small>(高野病院)</small>
	午後	ロテーション医師 <small>(高野病院)</small>	ロテーション医師 <small>(高野病院) ※第1週のみ</small>	休	休	ロテーション医師 <small>(高野病院)</small>
総合内科 (外科)	午前	休	滝野 史郎 <small>阿蘇やまなみ病院 ※第2,4,5 熊本リハビリテーション病院 ※第3</small>	休	休	休
	午後	休	滝野 史郎 <small>阿蘇やまなみ病院 ※第2,4,5 熊本リハビリテーション病院 ※第3</small>	休	休	休
整形外科	午前	休	休	休	ロテーション医師 <small>(熊本整形外科病院)</small>	休
	午後	休	休	休	休	休
歯科	午前	高宗 康隆	高宗 康隆	高宗 康隆 <small>(阿蘇医療センターで診療)</small>	高宗 康隆	高宗 康隆
	午後	高宗 康隆	高宗 康隆	休	高宗 康隆	高宗 康隆



阿蘇医療センター
甲斐 豊 事業管理者

中核病院として

責任のある医療を。

「信頼と責任」を新病院の理念に掲げ、ことし1月に新しく院長に就任した甲斐豊事業管理者に、阿蘇医療センターが担うこれからの医療と、新病院の特徴などについてインタビューしました。

地域の皆さんに 信頼してもらえる病院に

阿蘇中央病院は、平成元年には年間300例ほどの手術実績があり、地域の人たちにも「ここに連れて来ればどうにか治してもらえ」といったように、とても信頼されていたと聞いています。しかし、熊本市内をはじめ、他の病院の医療機器の充実などにより、受診者が少なくなっていました。

現在、国民健康保険では年間約30億円超、社会保険を含めると相当額が診療費として熊本市内の医療機関に支払われています。その

内の一部でも阿蘇市内の医療機関で受診してもらえれば、市内での間接的な需要も増大し、経済的にも好循環が生まれると思われま

す。私は、ことし1月に就任しましたが、阿蘇地域の中核病院という立場でありながら、地域住民に信頼されていないという現状を知りました。それを払しょくしようと「信頼と責任」を新病院の経営理念に掲げ、病院の名称も「阿蘇中央病院」から「阿蘇医療センター」に刷新し、この7カ月間取り組んできました。開院を目前に控え、職員一人ひとりが前向きで頑張ろうとい

う気持ちがあります。強くなってきました。地域住民の皆さんに「信頼」される病院、阿蘇地区の中核病院として「責任」のある医療の提供を目指し、スタッフ一同取り組んでまいります。

さまざまな工夫が 施された災害拠点病院

阿蘇医療センターの設計は、東京スカイツリーを設計した会社が行っており、斬新なデザインはもちろんのこと、病院の地下には免震技術が施され、地震に強い構造になっています。災害時の多数の傷病者の受け入れ施設としての活用も想

定し、簡易ベッドを置くよう玄関ロビーを広くしたり、ヘリポートを併設するなど災害拠点病院としての設備機能も充実。また、救急医療機関、感染症患者受入機関としての機能も果たします。

院内には分かりやすい案内板を設置し、誰もが利用しやすい施設としています。さらに、今後はボランティアとして、地域の方々に受付窓口などの案内役を担ってもらえるような構想も描いています。地域のみなさんに育ててもらえるような病院になればと願っています。

おわりに

車というと、新しい施設という『片側の輪』を作っていたできませんでした。今後、それを活用し、もう一方の『輪』を充実させないと車は前進しません。職員一人丸となって、建物だけでなくシステムも一新し、新しい病院ができて本当に良かったと思ってもらえるよう取り組んでまいります。

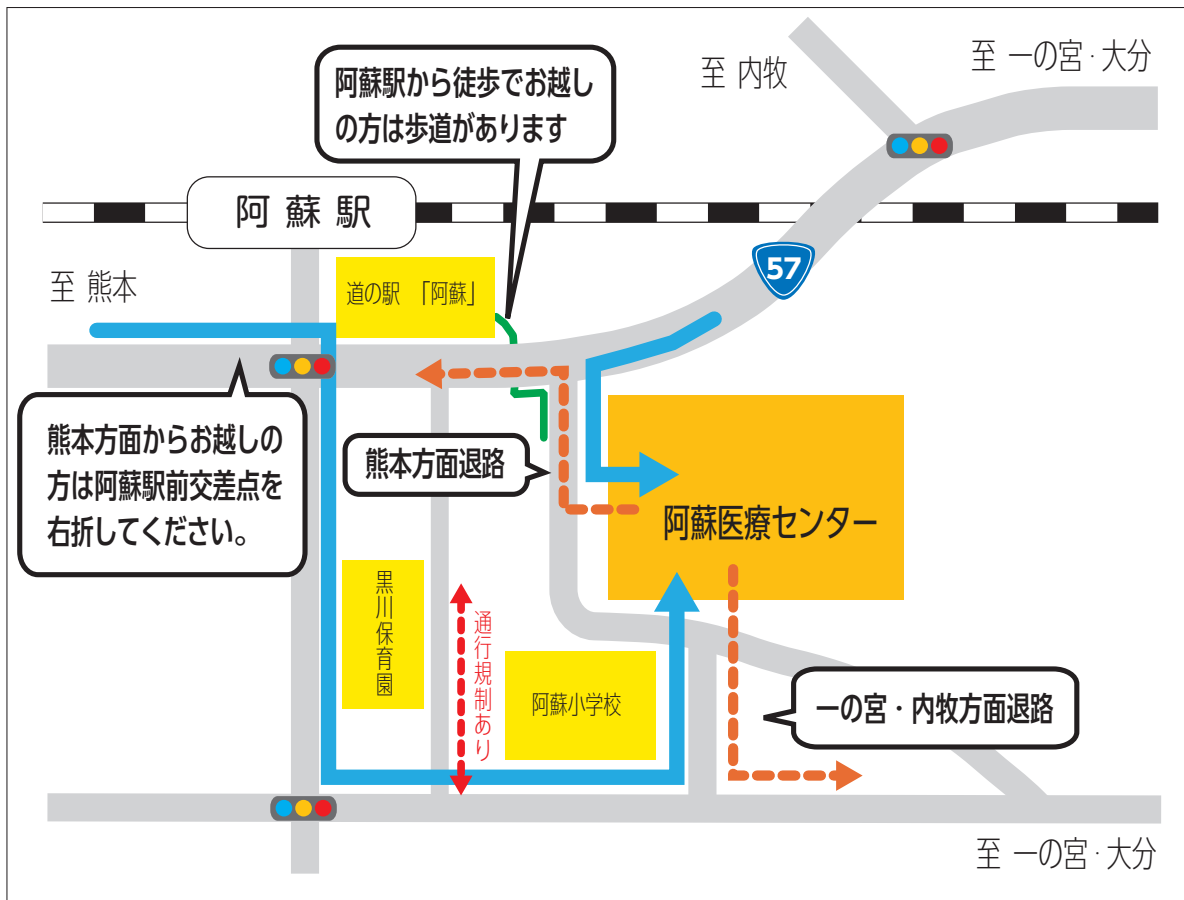
市民の皆さま方には一度新しい病院を見に来ていただき、将来にわたり地域の中核病院としての役割を果たすことができるよう、ご意見やご要望をお寄せいただけます。よろしくお願いいたします。

病院にお越しになる前にご確認ください！

阿蘇医療センターは、国道57号沿いにあることから、渋滞を回避するため、来院に当たっては下記のとおりご協力をお願いします。

【特にご協力いただきたい点】

- 進路⇒熊本方面からお越しの際は阿蘇駅前交差点を右折してお越しください。
- 退路⇒一の宮・内牧方面にお帰りの際は、医療センター北側から出庫願います。



路線バスの代替送迎を行います！

これまで来院される患者様にご利用されておりました路線バスは、取付道路が完成するまでは、新病院への乗り入れができません。

そこで、道路完成までの間、新病院とJR阿蘇駅間を阿蘇医療センターの車両で定期的を送迎しますのでご利用ください。

📍阿蘇医療センター ☎ 34-0311

●阿蘇医療センター送迎車時刻表

JR 阿蘇駅発 (阿蘇医療センター行き)	阿蘇医療センター発 (JR 阿蘇駅行き)
8:28	10:00
9:00	11:05
9:48	11:25
11:00	11:50
11:17	12:45
12:24	13:05
12:45	